

県内の少年非行(令和2年10月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和元年は確定値、令和2年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和2年10月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,528人で前年同期(1,591人)に比べて63人(4.0%)減少している。

不良行為少年は11,398人で、前年同期(12,700人)に比べて1,302人(10.3%)減少している。

区分	年別	令和2年	令和元年	増減		
		10月末	10月末	人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	817	850	-33	-3.9	
	触法少年	355	370	-15	-4.1	
	計	1,172	1,220	-48	-3.9	
	特別法犯	犯罪少年	195	175	20	11.4
	触法少年	61	75	-14	-18.7	
	計	256	250	6	2.4	
ぐ犯少年	100	121	-21	-17.4		
合計	1,528	1,591	-63	-4.0		
不良行為少年	11,398	12,700	-1,302	-10.3		

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和2年10月末		令和元年10月末		増減	
		構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)	
刑法犯少年		1,172	100	1,220	100	-48	-3.9
凶悪犯		35	3.0	11	0.9	24	218.2
粗暴犯		286	24.4	239	19.6	47	19.7
窃盗犯		579	49.4	673	55.2	-94	-14.0
知能犯		26	2.2	18	1.5	8	44.4
風俗犯		25	2.1	37	3.0	-12	-32.4
その他		221	18.9	242	19.8	-21	-8.7
うち占離		80	6.8	87	7.1	-7	-8.0

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和2年10月末		令和元年10月末		増減	
		構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)	
総数		1,172	100	1,220	100	-48	-3.9
未就学							
小学生		207	17.7	202	16.6	5	2.5
中学生		333	28.4	368	30.2	-35	-9.5
高校生		325	27.7	385	31.6	-60	-15.6
その他学生		57	4.9	51	4.2	6	11.8
有職		179	15.3	146	12.0	33	22.6
無職		71	6.1	68	5.6	3	4.4

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和2年10月末		令和元年10月末		増減	
		構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)	
総数		526	100	601	100	-75	-12.5
万引き		297	56.5	360	59.9	-63	-17.5
オートバイ盗		48	9.1	53	8.8	-5	-9.4
自転車盗		101	19.2	101	16.8		
占有離脱物横領		80	15.2	87	14.5	-7	-8.0
刑法犯少年に占める率(%)		44.9	—	49.3	—	-4.4	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の12.9パーセント(前年同期比+0.2ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の49.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の24.4パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(6,498人)と深夜はいかい(3,719人)が全体の89.6パーセントを占めている。